

会議録

1. 附属機関の名称 : 犬山城管理委員会

2. 開催日時 : 令和5年3月28日(金) 午後2時00分から午後3時30分まで

3. 開催場所 : 犬山市役所 2階 205会議室

4. 出席した者の氏名

(1) 委員 日比野良太郎、長谷川良夫、成瀬淳子、宮田 昭男、三浦知里、岡 覚、
柴田浩行、白水正、瀬口哲夫

(2) 執行機関 中村教育部長

歴史まちづくり課 加藤課長、渡邊課長補佐、中野主事、大前主事補
犬山城管理事務所 酒向所長、小川

5. 報告事項

(1) 令和4年度犬山城関連主要事業実績について

(2) 犬山城入場登閣者数について

6. 議題

(1) 令和5年度犬山城関連主要事業(案)について

7. 会議要旨

(1) 令和4年度犬山城関連主要事業実績について

(事務局より資料に基づき、犬山城の保存活用に関する事業及び犬山城の管理に関する事業
について報告)

A 委員:1.犬山城の保存活用計画に関する事業 (3)石垣保護工事について

針綱神社の参集殿の南東側の石垣が一部崩落していたり、状況があまりよくないということで、
樹脂製のネットを張る保護工事を行ったということだが、今後どういう計画があるのか。

事務局:史跡の基本計画を今年度、来年度作っているところで、全体的な方針をその中で決めるという
ことと、石垣カルテの作成が令和6年度まで予定をされており、7年度に報告書としてまとめる

予定。その中で積み直しができる場所、できない場所を踏まえ、全体をどうしていくかという計画を作っていく予定。

委員長:1. 犬山城の保存活用に関する事業 (4) 犬山城黒門跡礎石発掘調査について
徳林寺さんの黒門を持ってくる可能性はあるか?

事務局:先方さんに確認したが、非常に大事に大切にされているもので、「移築」はまずない。可能性としては「復元」になる。

B 委員:徳林寺さんの門もここにあった黒門がそのまま建っているわけではなく、改築がされている。この黒門については白帝文庫に図面があるので、それと突き合わせて復元することは可能であると言える。

事務局:結局どこに建っていたかという位置がわからないと。礎石の位置がどの高さにあったかがわからない状態なので、高さをどう特定していくか文化庁や学識者の方にご意見を頂戴しながら新たに挑戦していくことになる。

(2) 犬山城入場登閣者数について
(事務局より資料に基づき、前年度比について報告)

事務局:令和元年度から3年度についてはコロナ拡大予防対策のため閉城する月もあったが、令和4年度については、コロナの影響も少しずつ落ち着きを見せ、特に春以降はツアーや学校関係者も増加し、3月は桜の影響もあり平日の入場者数も多くなっている。

委員長:コロナも静まりつつあり登閣者も伸びているということで今後どんどんまた増えていこう。

(3) 令和5年度犬山城関連主要事業(案)について
(事務局より資料に基づき、犬山城関連主要事業(案)の内容について説明)

C 委員:1. 犬山城の保存活用に関する事業 (1) 史跡犬山城跡整備基本計画策定について

七曲の道の下に水之手櫓や水之手門があったが、こういうものは本質的な価値があると思う。今、北側のトンネルが崩落し、通行止めになっているので、この機会にこの辺りの発掘調査をして整備するというのはどうか?

事務局:この辺りについては今まで発掘調査はまだ行っていない。この辺りを整備してはどうかとのご提案だが、発掘調査の計画というのは、整備の基本計画の中で位置づけていくものなので、なかなか一気に整備までは進めないが、現状確認や、まずは計画の中で位置づけるということを来年やってみていきたいと考えている。

C 委員:北側のトンネル辺りは城山の一角で、曲輪には入っていないが大事な所なので、趣を考慮したトンネルの修復を希望したいと思うが、その辺りはどうか?

事務局:担当部署に確認して、次回の委員会で途中経過を報告させていただきたい。

委員長:七曲の調査が十分ではないようなので、将来的にやってもらいたい。

C委員:あの辺りは地味なところで無視されがちだが、歴史の趣を感じられる場所なので、一步でも整備してもらえればと思う。それから、天守前のテント等についても検討してほしい。

事務局:しっかり整備基本計画の中に書き込んでいきたいと思っている。

A委員:(7)「近世城郭の天守群」の取り組みについて

世界遺産の暫定一覧表記載に向け、松本、松江、犬山の3市で引き続き方向性の確認や資産価値について意見聴取を行い、基礎的な調査、研究を行ったり、課題の洗い出し等をして顕著な普遍的価値「OUV」の磨き上げを共同で実施するということで、海外の専門家を招いて、近世城郭の天守群の価値や、提案書原案の英訳についてアドバイスをもらうということだが、意見は聞いたほうがいいと思うが、訳を聞く必要はないのでは？

事務局:英訳したものについてアドバイスをいただきたいと思っている。

委員長:世界遺産を過去に取得している外国の方の意見を聞くというのは重要である。

○その他

※次回の委員会は、7月の下旬から8月の上旬から中旬ということで日程調整し、後日連絡し開催する。